

安全第一を心に留めて…

夏休みが終わり、8月31日から学校は予定通りに再開しました。夏休み中の暑い時期にもかかわらず、校庭で元気に仲間と遊んでいる姿を見て、ほっとした気持ちになりました。また一方で、「熱中症は大丈夫かな。」、「交通事故に遭っていないかな。」など、こどもたちの生活を想像しました。保護者の皆様や地域の皆様のおかげで、こどもたちは夏休み期間中を安全に過ごすことができました。夏休みの宿題や持ち物、登校への準備などへのご協力もありがとうございました。

さて、今年の夏休み期間中は、気象や地震など災害に関わる大きな出来事が起こりました。平穏な日常が一日も早く取り戻せることを願ってやみません。

【 今年の夏休み中の気象、地震に関わる出来事 】

酷暑日・・・気温40℃超え、7月24日美濃市で気温が40℃を超え、酷暑日に
熊本県地震・・・7月28日に熊本県熊本地方で発生した地震
千葉県豪雨・・・8月13日～14日にかけて千葉県を中心に関東地方で発生した豪雨
茨城県南部地震・・・8月23日に発生した茨城、埼玉、千葉、東京で震度6の地震

年々、地球温暖化が進んでいて、気温が高い時期が長くなっているような気がしています。本校の教育活動は、羽島市の熱中症対策ガイドラインに沿って、実施しています。熱中症指数により、気温が高い時期は、体育の授業や休み時間の外遊びが制限されることもあります。9月も気温が高いのではないかと考えています。羽島市には、地震による大きな被害は現在のところありませんが、熊本県では、地震による大きな被害があり、報道を見て案じています。

【 長良川堤防決壊50年 】

岐阜県では、今年の9月12日は、長良川堤防決壊50年の節目の年です。

「昭和51年9月12日午前10時28分、台風17号の接近に伴う集中豪雨で、安八郡安八町大森の長良川右岸堤防道路が決壊した。濁流は、安八町と隣接する同郡墨俣町全域を襲い、水防活動をしていた区長1人が死亡したのをはじめ、3,536世帯が床上浸水などの被害を受けた。被害総額は両町併せて約130億円に達する岐阜県史上最悪の河川決壊となった。」 「 」内は、岐阜県ホームページより引用

<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/6965.html>

過去の教訓から学ぶことは多いと思います。昨年7月には、大雨の影響により、学校周辺の道路や駐車場が冠水しました。9月は大雨に注意が必要です。登校前の時間帯にメールでの連絡が間に合わないこともあります。登校が危険と判断される場合は、自宅待機をお願いします。

明日は9月1日、防災の日です。給食が始まります。交通安全、生活安全に十分に注意し、こどもたちが安心して力いっぱい学習や運動に取り組むことができるように、保護者の皆様や地域の方と一緒に、安全・安心な教育環境作りに努めたいと思います。今後とも、本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

校長 花村伸二